

部局名

企画総務部総務広報課



テーマ

公開講座「世界の野球事情」

宮崎大学 世界の野球事情

検索

宮崎大学がJICA国際協力機構などをはじめとする海外におけるスポーツの普及活動を進める機関と連携しながら、世界各国で野球の指導経験がある日本人を講師に招き、世界を飛び回ります。本講座の目的は複数ありますが、世界的に見ればマイナースポーツである野球を世界に広め、世界各地にライバルを作っていくことで、更なる日本野球の発展に繋がり、国内での野球人気の衰退に歯止めを掛けることが一つの目的です。プロ野球キャンプ地のメッカ宮崎から国内外に発信しています。



スポーツは人種や文化の違いを問わず世界中の人々とコミュニケーションをとることができるツールとして注目を浴びています。この講座では野球・ソフトボールを通じて国際協力や社会貢献活動を行っている人々の活動について紹介しています。



野球の普及活動から「野球を通じた人づくり」へ

20カ国の野球事情が紹介されるこれまでに例のない講座です。世界各国の野球事情を知ることはもちろん、野球を通じた人材育成や平和への取組を知るとともに、スポーツの持つ無限の可能性に触れることができます。



- 2021年度前期：①スリランカ ②ブルキナファソ ③コスタリカ ④タンザニア ⑤オーストラリア ⑥フィジー ⑦バングラデシュ ⑧ニカラグア ⑨ウガンダ ⑩ハンガリー
- 2021年度後期：①ネパール ②南スーダン ③東京オリンピック番外編 ④ジンバブエ ⑤タイ ⑥ブラジル ⑦ポーランド ⑧ボツワナ ⑨ベトナム ⑩総括編
- 2022年度前期：①ブラジル編 ②JICA特別編 ③ケニア編 ④ネパール編 ⑤カンボジア編 ⑥ナイジェリア編 ⑦中国編 ⑧エクアドル編 ⑨スリランカ編



2022年度後期からは「世界の野球事情プラス」に！！

- ①日本式&ドミニカ式指導法 ～日本一選手が集まるボーイズリーグの取組～
- ②アフリカ55甲子園プロジェクト構想 ～「スポーツと開発」の王道を野球で切り拓く～
- ③平和をつくるを仕事にする ～アフリカの最前線から～
- ④オンリーワンのキャリア形成 ～海外大学での野球のすすめ～
- ⑤世界に野球を広げるために甲子園を目指す～おかやま山陽高校野球部の取組～
- ⑥野球界に新しい風を ～始動2年で見えてきたものと今後の展望～

- 【NPO法人BBフューチャー理事長 阪長友仁氏】
- 【アフリカ野球・ソフト振興機構代表理事 友成晋也氏】
- 【認定NPO法人テラ・ルネッサンス代表理事 小川真吾氏】
- 【株式会社ストライダーズ代表取締役社長 早川良太郎氏】
- 【おかやま山陽高校野球部監督 堤尚彦氏】
- 【九州アジアプロ野球機構代表理事 田中敏弘氏】

主催：国立大学法人宮崎大学(産学・地域連携センター) 共催：日本・スリランカ野球友好協会
後援：独立行政法人国際協力機構(JICA)、一般社団法人九州アジアプロ野球機構、一般社団法人北海道ベースボールリーグ
協力：(一財)アフリカ野球・ソフト振興機構、フィジー野球・ソフトボール協会、認定NPO法人テラ・ルネッサンス、BBフューチャー、オーストラリア野球連盟、日本アジア球友団ラリグラスの会、カンボジア野球協会